

KORG

WAVEDRUM

Global Edition

クイック・スタート・ガイド

安全上のご注意	2	付 録	11
使用上の注意	3	工場出荷時の設定に戻す	11
取扱説明書について	3	故障とお思いになる前に	11
はじめに	4	スペック	11
おもな特長	4	Voice Name List	i
各部の名称	5	Programs	i
準備する	6	Live mode	ii
オーディオ機器の接続	6	Algorithms	iii
電源を入れる	6	PCM Instruments	iii
取り付けるスタンドについて	6	Loop Phrases	iv
演奏する	7	Program structure for Single-size/Double-size Algorithms	v
演奏方法について	7	アフターサービス	巻末
プログラムを選ぶ	7		
ボタン1~4へのプログラム登録	7		
編集する	8		
基本的な編集方法	8		
エディットした設定を保存する	9		
おもな編集	9		

安全上のご注意




ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには




図記号の例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制（必ず行うこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を守ってください

警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

-  ・ ACアダプターのプラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。
- ・ ACアダプターのプラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。感電やショート恐れがあります。
- ・ 本製品はコンセントの近くに設置し、ACアダプターのプラグへ容易に手が届くようにする。
-  ・ 次のような場合には、直ちに電源を切って ACアダプターのプラグをコンセントから抜く。
 - ACアダプターが破損したとき
 - 異物が内部に入ったとき
 - 製品に異常や故障が生じたとき
 修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。
-  ・ 本製品を分解したり改造したりしない。



- ・ 修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対にしない。
- ・ ACアダプターのコードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、ACアダプターのコードの上に重いものをのせない。コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- ・ 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。大音量で長時間使用すると、難聴になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- ・ 本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）で使用や保管はしない。
- ・ 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ・ ホコリの多い場所で使用や保管はしない。



- ・ 風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。



- ・ 雨天時の野外のように、湿気の多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。
- ・ 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。
- ・ 本製品に液体をこぼさない。



- ・ 濡れた手で本製品を使用しない。

注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります



- ・ 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ・ ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
- ・ 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- ・ ACアダプターをコンセントから抜き差しするときは、必ずプラグを持つ。



- ・ 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。電源ボタンをオフにしても、製品は完全に電源から切断されていません。



- ・ 付属の AC アダプターは、他の電気機器で使用しない。付属の AC アダプターは本製品専用です。他の機器では使用できません。

- ・ **他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしない。**
本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。
- ・ **スイッチやツマミなどに必要以上の力を加えない。**
故障の原因になります。
- ・ **外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーは使用しない。**
- ・ **不安定な場所に置かない。**
本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- ・ **本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。**
本製品が落下または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- ・ **本製品の隙間に指などを入れない。**
お客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- ・ **地震時は本製品に近づかない。**
- ・ **本製品に前後方向から無理な力を加えない。**
本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。

使用上の注意

WAVEDRUMは、ヘッドの種類やチューニングの具合や演奏される環境、さらにはメンテナンスのしかたなどといったさまざまな条件によって、一台一台の特性が微妙に異なります。前述の「安全上のご注意」とともに、以下の点に注意してご使用ください。

ヘッドの上に、重いものを長時間置いたままにしない

ヘッド面に長時間にわたって力が持続的に加わると、ヘッドの下のラバー・クッションやセンサーが変形し、演奏に支障をきたす恐れがあります。
ヘッドの上に重い物を置いたままにしたり、本機を長時間伏せたままにしたりしておくことはやめましょう。

ハウリングについて

WAVEDRUMは、手やスティックで叩くことによって、ヘッドやボディに生じる振動をセンサーによって検出しています。センサーは、この直接の衝撃による振動だけでなく、場合によっては、大出力のスピーカーなどからの音を、マイクロホンのように拾ってしまうことがあります。

特に、WAVEDRUMを大規模なPAシステムの中でモニターしながら演奏する場合などに、スピーカーから出たWAVEDRUMの音が、そのまま、あるいはフロアからスタンドを伝ってくる振動として、WAVEDRUMのセンサーに検出されると、いわゆるハウリング(フィードバック)現象を起こし、コントロールできない持続音が出つづけるようになりますことがあります。

ハウリングは、アンプやスピーカーに過大な負担を与え、致命的な影響を及ぼす原因となります。従って、このような大掛かりなモニター・システムを使用する場合は、ボーカルや生楽器に使用するマイクロホンと同様、PAシステムのイコライザー

やリミッターなどによる、ハウリング対策やアンプ・スピーカーの保護を検討する事も忘れないでください。

データについて

操作ミス等により万一異常な動作をしたときに、メモリー内容が消えてしまうことがあります。データの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

演奏を楽しむためのエチケット

音楽を楽しむときには、周囲への音の配慮も大切です。演奏時の打撃音が大きかったり、振動が伝わったりすることがありますので、特に夜間やヘッドホンを使用して演奏するときは、周囲に迷惑がかからないように注意しましょう。

取扱説明書について

取扱説明書の構成

WAVEDRUM Global Editionには以下の取扱説明書が付属されています。

- ・ クイック・スタート・ガイド(印刷版、PDF)(本書)
- ・ パラメーター・ガイド(PDF)

クイック・スタート・ガイドは、WAVEDRUMのおもな機能を簡単に確認できます。まずは本書をお読みください。

パラメーター・ガイドは、WAVEDRUMのすべてのパラメーター、アルゴリズムなどについて解説しています「このパラメーターは何かな?」と思ったら、このガイドをお読みください。

PDFの取扱説明書は、付属アクセサリー・ディスクに収録されています。

取扱説明書の省略名

参照ページを示す場合などでは、各取扱説明書の名称を次のように省略して表記します。

QS:Quick Start Guide(クイック・スタート・ガイド)
PG:Parameter Guide(パラメーター・ガイド)

* 米国スタンフォード大学とヤマハ株式会社が所有する物理モデル音源特許(インターネット・ウェブサイト<<http://www.son dius-xg.com>>掲載)のライセンスを受けて開発されています。

* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

おもな特長

革新的なシンセサイズ技術

プレイヤーが叩いた音をヘッドおよびリムのセンサーからそのままサウンド・ソースとして本体内部に取り込み、DSP(デジタル・シグナル・プロセッサ)技術による音色合成方式で独自のサウンドを生み出します。同時に叩いた音をトリガーとしてPCM音源を発音させます。

WAVEDRUMはこの組み合わせにより、バリエーション豊かな、極めて多様で自由度の高い演奏表現が可能なパーカッションです。叩く、こする、ひっかくなどの指や手のひらの繊細な動きや、スティック、マレット、ブラシなどによる音の違いなどを、アコースティック・ドラムやパーカッションに匹敵する、高い表現力と広いダイナミック・レンジで演奏することができます。

60種類のアлゴリズムによる WAVEDRUMならではのユニークな音色

WAVEDRUMは、DSP技術によりアナログ、倍音加算、ノンリニア、フィジカル・モデリングなどの、さまざまな音色合成方式をソフト上で実現し、さらにそれらを組み合わせ、サウンドを処理しています。この組み合わせをアルゴリズムと呼び、本機は合計60種類のシングルサイズ・アルゴリズムとダブルサイズ・アルゴリズムを内蔵しています。

WAVEDRUM Global Editionは、WAVEDRUM (WD-X)のアルゴリズム36種類と、WAVEDRUM ORIENTALの中東系打楽器用のアルゴリズム9種類をすべて含み、さらにスネア(Snare)/ コンガ(Conga)/ ジャンベ(Djambe)/ カホン(Cajon)などの汎用性の高いドラム/パーカッションのアルゴリズムを15種類追加しました。アルゴリズムを設定することによって、まったく新しいWAVEDRUMならではの音色や、さまざまな種類の楽器や自然音などを作り出すことができます。

400種類のヘッドとリム用のPCM インストゥルメント

PCMインストゥルメント(PCM音源)はアルゴリズムとともに豊かなサウンドを生み出します。シングルサイズ・アルゴリズムのプログラムは、ヘッドとリムにそれぞれアルゴリズムとPCMインストゥルメントを自由に割り当てることができ、非常に幅広い音を作り出すことができます。ダブルサイズ・アルゴリズムのプログラムは、スネア、ジャンベ、カホン等のアコースティック楽器のシミュレーションに特化し、アルゴリズム内でリアルタイムに奏法の解析を行い、それによってPCMインストゥルメントをコントロールし、通常のPCM音源にはない、奏法に対する自然なレスポンスを実現します。

200プリセット・プログラム、200ユーザー・プログラム

パーカッション、ドラムから、SFXなどが複雑に絡み合い、しかも奏法によっては全く異なった音色として表現される200プログラムを内蔵しています。200ユーザー・プログラムには自分で編集したプログラムを保存することができます。

ライブ・モード

よく使用する12プログラム(4プログラム×3バンク)をボタン1~4に登録して、即座に呼び出すことができます。ライブなどの演奏時に便利な機能です。

140種類のループ・フレーズ

さまざまなジャンル、テンポの140種のループ・フレーズを搭載し、それに合わせて1人でジャム・セッションを行うことができます。

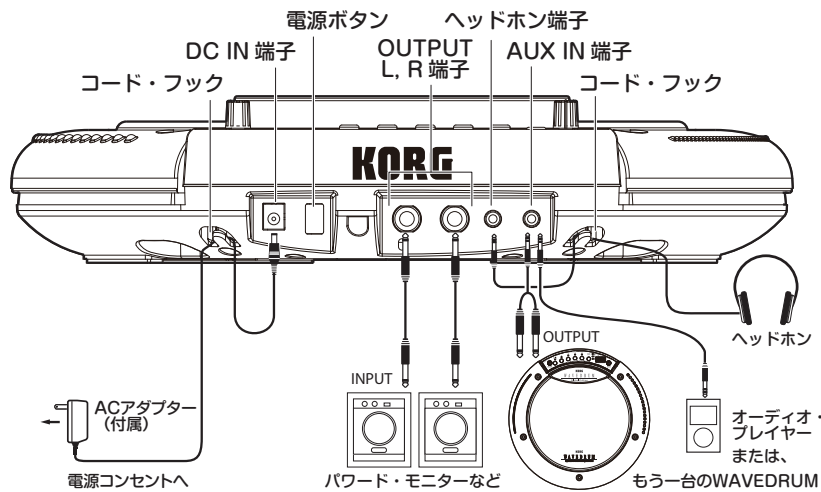
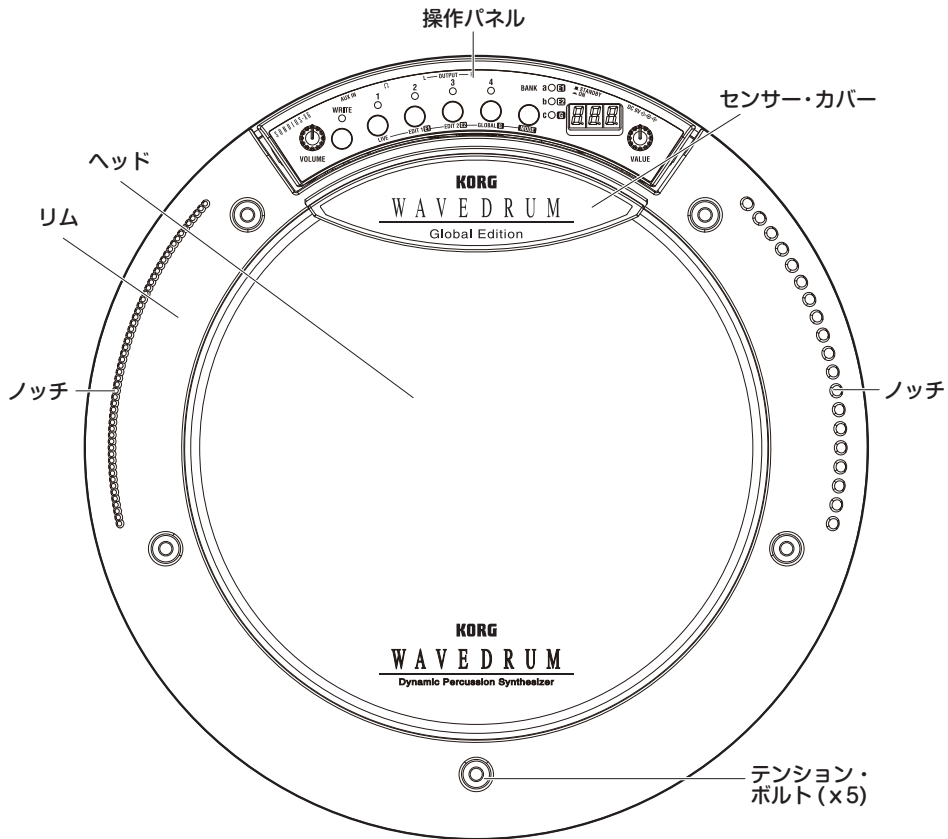
AUX IN 端子を装備

AUX IN端子にもう1台のWAVEDRUMを接続して演奏したり、オーディオ機器や外部音源を接続して、その音声に合わせて演奏することができます。

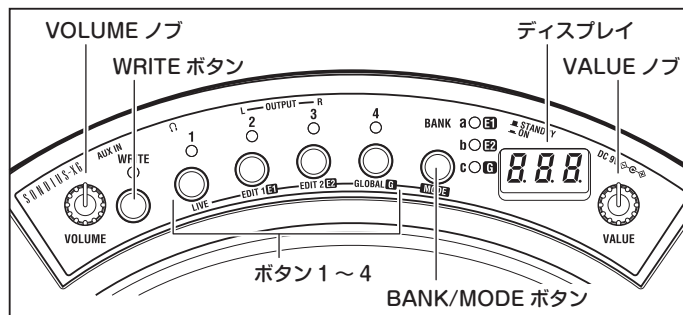
軽量コンパクト設計

WAVEDRUMは軽量でコンパクトな設計です。膝の上に置いて演奏したり、持ち運びも簡単です。また別売の立奏用スタンド(パーカッション・スタンド ST-WD)や、市販のスネア・スタンドへの取り付けで演奏することもできます。

各部の名称



操作パネル部



準備する

オーディオ機器の接続

他の機器と接続するときは、必ず事前にすべての機器の音量を絞り、電源を切ってください。不注意な操作を行うと、スピーカー・システム等を破損したり、誤動作を起こしたりすることがあります。

パワード・モニターやミキサーなどの機器を出力端子に接続する

本機のOUTPUT L,R端子と、パワード・モニターやミキサーなどのINPUT端子を接続します。

ヘッドホンでモニターする場合は、ヘッドホンの本機のヘッドホン端子に接続してください。ヘッドホンの音量もVOLUMEノブで調整します。

オーディオ機器などを入力端子に接続する

本機のAUX IN端子にもう一台のWAVEDRUMのOUTPUT L,R端子や、オーディオ機器、外部音源の出力端子を接続します。この端子に入力された音は、OUTPUT L,R端子とヘッドホン端子に出力されます。

note: AUX IN端子に接続した機器の音声を入力するときは、グローバル・モードでAUX IN端子のミックス・レベルを適切なレベルに上げる必要があります。初期値は0です。(PG p.7)

本機から急激に大音量が出力されると、モニター機器を損傷する恐れがあります。同様にヘッドホンでモニターしている場合にはあなたの耳に悪い影響を与える恐れがあります。音量設定にはくれぐれも注意してください。

電源を入れる

ACアダプターの接続

1. 付属のACアダプターを本機リア・パネルにあるDC IN端子に接続します。

ACアダプターは必ず付属のものをお使いください。他のACアダプターを使用した場合、故障の原因となります。

2. ACアダプターのプラグをコンセントに接続します。

電源は必ずAC100Vを使用してください。

3. プラグが抜けないように、ACアダプターのコードを本機のコード・フックに引っかけて固定します。

電源を入れる

1. 本機および各接続機器の電源が切れていることと、音量がすべて0になっていることを確認します。

2. AUX IN端子に接続した機器の電源を入れます。

3. 本機の電源ボタンを押して、電源を入れます。

本機の電源を入れるときは、ヘッドの上に手や物などを置かないでください。WAVEDRUMが誤動作する場合があります。

4. OUTPUT L,R端子に接続したパワード・モニターなどの外部出力機器の電源を入れます。

5. 各機器の音量を調整します。本機についてはVOLUMEノブを回して調整します。また、AUX IN端子を使用するときはミックス・レベルを調整します。(PG p.7)

電源を切る

プログラムの保存などの必要な作業が終了したら、下記の手順で、電源を切ってください。(QS p.9)

保存中は、絶対に電源を切らないでください。内部のデータが破壊される場合があります。

1. OUTPUT L,R端子に接続したパワード・モニターなどの外部出力機器の音量を下げて電源を切ります。

2. 本機のVOLUMEノブを左に回し切ってから、電源ボタンをディスプレイの表示が消えるまで(約1秒間)押します。

3. AUX IN端子に接続した機器の電源を切ります。

オート・パワー・オフ機能

WAVEDRUM Global Editionにはオート・パワー・オフ機能が搭載されています。

オート・パワー・オフ機能は、本体パネル操作(Volumeを除く)がない状態が約4時間続くと、自動的に電源が切れます。オート・パワー・オフ機能は解除することができます。設定方法はPG p.6を参照してください。初期設定ではオート・パワー・オフ機能は有効になっています。

取り付けるスタンドについて

本機は、市販の14インチ、3本アームのスネア・スタンドが使用できます。

また、コンガのように立った姿勢で演奏するときのために、オプション(別売)パーカッション・スタンド ST-WDがご使用できます。

スタンドは平らで安定したところに設置してください。電源アダプターや各種の接続ケーブル類はきちんとまとめ、ぶらついて引っかからないようにしてください。

取り付け方法については、各スタンドの付属取扱説明書をよくお読みになり、正しい方法でご使用ください。


演奏する

演奏方法について

本機は、叩く、こする、ひっかくなど指や手のひらの繊細な動きや、スティック、マレット、ブラシなどによる音の違い、またはヘッドの中央、周縁、リムの叩く位置などで、サウンドが変化します。アコースティック・ドラムやパーカッションに匹敵する表現力と広いダイナミック・レンジを持ち、ヘッドを軽くこする音からハードなリム・ショットまで、幅広い演奏表現が可能です。

プログラムには、一般的な打楽器をシミュレートしたものから、叩くたびにピッチの異なるサウンドが得られたり、スケールの設定でフレーズを演奏できるものなどがあります。ヘッド面を手やマレットで打った後、さらに力を加えて押し込むことによって余韻部分のピッチや音色をコントロールしたり、打たないでただ押し込むことだけで持続的なサウンドを発生させたりするなど、奏法によりさまざまなサウンドが得られます。

各プログラムについては「Voice Name List」とPG p.8以降をご覧ください。

 センサー・カバーの下や操作パネル部は叩かないでください。

プログラムを選ぶ

1. BANK/MODE ボタンを押しながら、ボタン 1 を押しします。

演奏するためのライブ(Live)・モードが選ばれます。ディスプレイにはL I U が表示され、続いてプログラム・ナンバー(000 ~ 199、P.00 ~ P.99 ~ 9.00 ~ 9.99)が表示されます。

note: 電源を入れた直後は、バンク a のボタン 1 に登録されたプログラムが選ばれます。

2. BANK/MODE ボタンを押してバンクを切り替えます。

ボタンを押すたびに、a → b → c → a... の順番でバンクが切り替わります。ボタン右側のランプが順番に点灯します。ディスプレイにはバンク・ネーム、または現在選ばれているプログラムのバンクでは、そのプログラム・ナンバーを表示します。

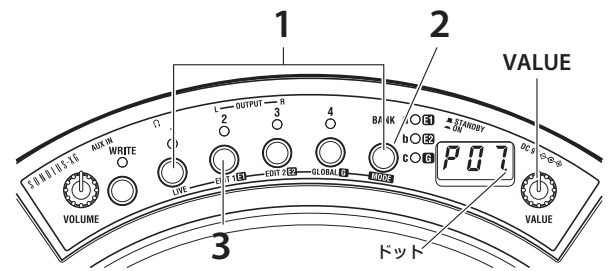
3. ボタン 1 ~ 4 のいずれかを押して、演奏するプログラムを選びます。

選んだボタン上のランプが点灯し、ディスプレイにはプログラム・ナンバーが表示されます。

ヘッドやリムを叩いて、選択されているプログラムのサウンドを確認してください。

4. 他のバンクのプログラムを選ぶときは、手順 2、3 を繰り返し、各バンクのプログラムを選びます。

note: 本機には、ドラム・フレーズなどのループ・フレーズが収録されています。ループ・フレーズに合わせて演奏することができます。(☞PG p.7)



すべてのプログラムを順番に選ぶ

ディスプレイにプログラム・ナンバーが表示されているときに、VALUE ノブを回すと、プログラムが順番(000 ~ 199、P.00 ~ P.99 ~ 9.00 ~ 9.99)に切り替わります。

プログラム・ナンバーが変更された場合は、ディスプレイのプログラム・ナンバーの右側にドットが表示されます。割り当てられている元のプログラムに戻すときはランプが点灯しているボタンを押してください。

プログラムについて

本機には、ユーザー・プログラム 200(000 ~ 199)とプリセット・プログラム 200(P.00 ~ P.99 ~ 9.00 ~ 9.99)が収録されています。プリセット・プログラムは自分で書き換えることができないプログラムです。それに対して、ユーザー・プログラムには自分で調整したプログラムを保存することができます。工場出荷時、ユーザー・プログラムには、プリセット・プログラムと同じプログラムが収録されています。

ボタン 1 ~ 4 へのプログラム登録

ボタン 1 ~ 4 にプログラムを割り当てることができます。バンク a、b、c にそれぞれ登録できますので、合計 12 のプログラムを割り当てることができます。よく使用するプログラムや、ライブで使用するプログラムを登録しておけば、必要な音をすぐに呼び出すことができます。

1. 登録するバンクとボタンを選びます。

ここでは例として、バンク a のボタン 1 に登録します。BANK/MODE ボタンを押してバンク a を選びます。そしてボタン 1 を押してください。

2. VALUE ノブを回して、新しく登録するプログラムを選びます。

3. WRITE ボタンを押します。ボタンの上のランプが点滅し、ディスプレイに登録し直されるバンクとボタンのナンバー[a - 1]と、プログラム・ナンバーが点滅で表示されます。

4. もう一度WRITE ボタンを押すと、登録が完了します。

登録をキャンセルする場合は、WRITE ボタン以外のボタンを押してください。

編集する

プログラムをより自分の演奏スタイルに近いサウンドに調整したり、全く新しいサウンドに作り替えることができます。

例えば、自分の叩き方や演奏する曲に合うように音の高さや音が減衰する時間を調整したり、叩き方による音量や音色の変化のしかたを選択したりすることができます。リバーブやディレイを調整することもできます。

各アルゴリズム・パラメーターを調整すると、より細かなサウンド調整や、大幅に異なるサウンドにすることもできます。例えば、同じアルゴリズムでも、太鼓のヘッドが皮から金属に変化したりという具合に、現実にはあり得ないような多彩なバリエーションを作り出すことも可能です。

また、アルゴリズム自体やPCMインストゥルメントを変更して、1からサウンド・メイキングを行うことも可能です。

このような編集作業をエディットといい、本機では次の各エディット・モードで作業します。

基本的な編集方法

note: プログラムをエディットするためには、事前にエディットするプログラムをライブ・モードで選びます。(☞QS p.7)

1. エディットするモードを選びます。

Edit 1(エディット1): BANK/MODEボタンを押しながら、ボタン2を押します。ディスプレイに **Ed 1** が数秒表示されます。

エディット1モードでは、チューン、ディケイ、レベル、カーブ、エフェクト(リバーブ、ディレイ)等の調整や、アルゴリズムやPCMインストゥルメントを選択します。(☞PG p.3)

Edit 2(エディット2): BANK/MODEボタンを押しながら、ボタン3を押します。ディスプレイに **Ed 2** が数秒表示されます。

エディット2モードでは、各アルゴリズムを調整します。(☞PG p.5)

Global(グローバル): BANK/MODEボタンを押しながら、ボタン4を押します。ディスプレイに **GLB** が数秒表示されます。

グローバル・モードでは、最終段のパン設定や、ループ・フレーズの再生、本機のキャリブレーションを調整します。(☞PG p.6)

note: エディット1,2モードは、プログラムごとにサウンドを編集します。一方、グローバル・モードはプログラムごとではなく、本機全体で共通の設定を行います。

各モードの詳細は、各参照ページをご覧ください。

選択したBANK/MODEボタン右の[E1]、[E2]、[G]ランプが点滅します。

また、エディット1,2モードを選択時は、ディスプレイに **Ed 1**、**Ed 2** を表示後、現在のページが表示されます。グローバル・モードでは、**GLB** を表示後、前回選択していたパラメーターが表示されます。(手順3操作後の状態です。電源を入れた直後はPanが選ばれます。)

2. エディットするページを選びます。BANK/MODE ボタンを押します。目的のページが表示されるまでボタンを押します。またはVALUEノブを回して選びます。

例えばエディット1モードでBANK/MODEボタンを押した場合、Tune (**t u n e**)→Decay (**d c y**)→Level (**l e v e l**)→…の順番で切り替わります。(☞PG p.3)

3. エディットするパラメーターを1～4のいずれかのボタンを押して選びます。

ボタン上のライトが点灯します。ディスプレイにはパラメーター名、設定値が順に表示されます。

note: 選択した以外のボタン(1～4)が点滅している場合は、それらのパラメーターの値が変更されていることを示します。

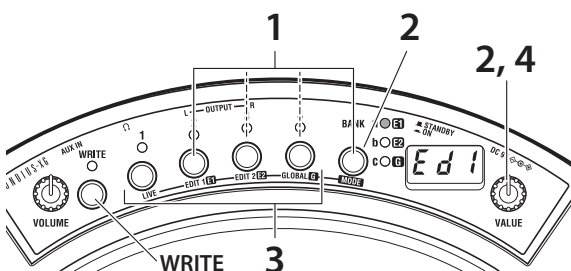
4. VALUEノブを回して、値を変更します。

ディスプレイの値が変化し、値の右側にドットが点灯します。(元の値に戻すとドットは消灯します。)

5. 他のページのパラメーターをエディットするときは、BANK/MODEボタンを押してページを移動します(手順2参照)。そして手順3,4に従い値を変更します。

6. 変更した設定を残したいときは、必ず保存してください。保存方法は次項をご覧ください。


note: エディット後プログラムを保存しないままライブ・モードに戻ると(☞QS p.7「プログラムを選ぶ」)、選択されているボタン(1～4)のランプが点滅し、またディスプレイ右端にドットが表示されます。プログラムが保存されていないことを示します。



エディットした設定を保存する

エディットしたプログラムを再び使用したい場合は、プログラムを保存します。プログラムをエディットした後、保存しないまま電源を切ったり、他のプログラムに切り替えたりすると、エディットした内容が消えてしまいます。

また、グローバル・モードで設定を変更した場合も、保存しないまま電源を切るとエディットしたグローバルの内容が消えてしまいます。エディットした設定を再び使用したい場合は、必ず保存してください。

 保存中は、絶対に電源を切らないでください。データが破損することがあります。

プログラムを保存する

保存される内容は、現在選択しているプログラムのエディット1、エディット2モードの全パラメーター設定です。

1. エディット1またはエディット2モードで、WRITEボタンを押します。

WRITEボタンが点滅し、ディスプレイに保存先のプログラム・ナンバー000～199が点滅表示されます。P.00～P.99～9.00～9.99には保存できません。

2. VALUEノブを回して、保存先のプログラム・ナンバーを選びます。

note: 保存を実行すると、保存先のプログラムの内容は消失しますので注意してください。

3. もう一度WRITEボタンを押すと、保存が実行され、ライブ・モードに戻ります。

保存を中止するときは、WRITEボタン以外のボタンを押してください。

保存を実行すると、エディットしたプログラムが割り当てられていたボタンには、保存したプログラム(・ナンバー)が登録し直されます。

グローバル設定の保存

保存される内容は、グローバル・モードのループ・フレーズのスタート/ストップを除く全パラメーター設定です。ループ・フレーズは電源立ち上げ時、ストップの状態になります。

1. グローバル・モードで、WRITEボタンを押します。WRITEボタンが点滅し、ディスプレイにG.L.B.が点滅表示されます。

2. もう一度WRITEボタンを押すと、保存が実行されます。

保存を中止するときは、WRITEボタン以外のボタンを押してください。

おもな編集

チューンとディケイ

Edit1—Tune (t u n): 基本的に音の高さを調整します。

アルゴリズムによっては、連続的に音程が変化する場合や、半音刻みで変化する場合があります。また音の高さについて、皮の振動の部分だけを調整できる場合や、胴鳴りの部分だけを調整できる場合などがあります。

Tuneパラメーターが特別な働きをするようなアルゴリズムに関しては、アルゴリズムごとに具体的にどのような働きをするかを示しています。(PG p.8、17)

PCMインストゥルメントでは、ピッチを半音単位で上下4オクターブまで調整できます。

Edit1—Decay (d c y): 基本的に音が減衰する時間を調整します。

減衰もTuneパラメーターと同様、皮の振動だけを調整できる場合や、胴鳴りの余韻だけを調整できる場合などがあります。Decayパラメーターが特別な働きをするようなアルゴリズムに関しては、アルゴリズムごとに具体的にどのような働きをするかを示しています。(PG p.8、17)

ヘッド、リムの音量とパン

Edit1—Level (l e v): ヘッドとリムの音量バランスを調整します。

Edit1—Pan (p a n): ヘッドとリムの定位を調整します。

Edit2—Pre EQ (E Q): 手またはスティックで叩いたときに最適になるようにEQ/アンプ・タイプを選択します。

リバーブとディレイ

Edit1—Reverb (r e v): サウンドに残響感を与えるリバーブを調整します。リバーブ・タイプや、そのかかり具合を調整します。

Edit1—Delay (d l y): サウンドに遅延効果を与えるディレイを調整します。ディレイ・タイムやかかり具合を調整します。

アルゴリズム

WAVEDRUMは、アナログ、倍音加算、ノンリニア、フィジカル・モデリングなどの、さまざまな音色合成の方式をソフト上で実現し、さらにそれらを組み合わせ、サウンドを処理しています。この組み合わせをアルゴリズムと呼び、本機には全部で60種類のアルゴリズムが内蔵されています。アルゴリズムは楽器やその他のさまざまな発音体の音色を特徴づける要素を集めて、さまざまに組み合わせたものです。ですから、その中へ例えば、ドラムのヘッドが打たれる音などの元となる音を通してやると、それぞれのアルゴリズムによって特徴づけられた、例えば、スネア・ドラムの鳴る音、鐘の響き、あるいは鉄パイプを叩く音などが出てくるわけです。

さて、それぞれのアルゴリズムは、異なったさまざまな音色を特徴づける要素が集まってできているわけですが、その要素とは、例えばギターボディの大きさであったり、スネアのシェルの深さであったり、パイプの長さであったり、金属の密度であったり……、すべて何らかの量(大きい/小さい、長い/短い、プラス/マイナス)で表されます。そして、これらの量をさまざまに変化させることにより、ありとあらゆる、実際には存在しえないような形状や材質の楽器や音源の音まで、合成することができます。

本機のアルゴリズムは、シングルサイズとダブルサイズがあり、それぞれ構成が異なります。

シングルサイズ・アルゴリズムのプログラム構成 (≠QS p.v)

シングルサイズ・アルゴリズムは、1つのプログラムでアルゴリズムを2つ使用することができます。これらは、ヘッドとリム用として配置します。

また、シングルサイズ・アルゴリズムを使用したプログラムでは、ヘッドとリム用にPCMインストゥルメント(PCM音源)をそれぞれに配置することができます。

これら4つの音源を自由にアサインし、パラメーターを設定することで、トラディショナルな打楽器音から現実には存在しない打楽器音まで、あるいは打楽器でない音までと非常に幅広い音を作り出すことができます。

信号の流れとしては、ヘッドを叩くと、ヘッドを叩いた音声はヘッド用アルゴリズムへ入力されてDSP処理され、ミキサー部へ送られます。同時にこの叩いた音声をトリガーとしてPCMインストゥルメントが発音し、同様にミキサー部へ音声が送られます。アルゴリズムに入力される直前にはEQがあり、手またはスティックで叩くために適した設定が選択できます。PCMインストゥルメントに入力される直前にはベロシティ・カーブが調整でき、叩く強さによる音量や音色の変化のしかたを選択できます。これによって例えば、弱く叩いたときはDSP処理された音のみが鳴り、だんだん強く叩くとPCMインストゥルメントの音が混ざってくるといった設定も可能です。リムを叩くと、ヘッドを叩いたときと同様にリム用のアルゴリズムとPCMインストゥルメントで処理され、ミキサー部へ送られます。

また、ヘッドを押し込む(プレッシャー)ことによって、ヘッドとリムのアルゴリズムおよびPCMインストゥルメントのサウンドをコントロールすることができます。このプレッシャーについてもカーブが調整でき、音量や音色の変化のしかたを調整することができます。これによって例えば、ヘッドを押し込むとDSP処理された音がミュートされ、PCMインストゥルメントの音が出るなど、プレッシャーで違った挙動をさせることもできます。

ミキサー部に送られた各音声は、レベルとパンを調整し、リバーブとディレイを經由して外部に送られます。

ダブルサイズ・アルゴリズムのプログラム構成 (≠QS p.v)

ダブルサイズ・アルゴリズムは、アコースティック楽器のシミュレーションに、より特化したアルゴリズムです。

そのためにヘッド用とリム用に分けられている2つのPCMインストゥルメントを1つに統合し、より大容量のPCMデータを扱うことができるようにしています。

また、アルゴリズム内でリアルタイムに奏法の解析を行い、それによってPCMインストゥルメントをコントロールすることで、通常のPCM音源にはない、奏法に対する自然なレスポンスを実現しています。

ダブルサイズ・アルゴリズムを使用したプログラムでは、1つだけのアルゴリズムを配置します。

これはヘッドとリム両方の入力を持っていますが、それぞれに対して個別に音源を持っている訳ではなく、ヘッドとリムの入力信号がミックスされてひとつのアルゴリズムに入力されます。

また、PCMインストゥルメントはアルゴリズムと連動しているため、個別に設定することはできません。

信号の流れとしては、ヘッドまたはリムを叩くと、それぞれ叩いた音声がアルゴリズムへ入力されます。

アルゴリズムに入力された信号は、DSP処理されてミキサー部へ送られると同時に、信号解析が行われ、最適なPCMインストゥルメント発音のためのトリガーが生成されます。

このトリガーによってPCMインストゥルメントが発音し、ミキサー部へ音声が送られます。

ヘッドについてはアルゴリズムに入力される直前でEQが調整できます。また、ヘッドを押し込むこと(プレッシャー)によって、アルゴリズムおよびPCMインストゥルメントの音量や音色をコントロールすることができます。プレッシャー・カーブも調整できます。

ミキサー部に送られた音声は、レベルとパンを調整し、リバーブとディレイを經由して外部に送られます。

Edit1—Algorithm Select (R L G): アルゴリズムを選択します。

Edit2—Head Algorithm 1, 2 (H1 4, H 58),

Edit2—Rim Algorithm 1, 2 (r.1 4, r. 58): アルゴリズムの各パラメーターを調整します。

オーディオ入力とループ・フレーズの再生

プログラムのステレオ音声、AUX IN端子のステレオ音声とループ・フレーズの音声は最終段でまとめられ、外部に送られます。

Global—Common (C o n): ディレイ・エフェクト通過後のパン設定や、AUX IN端子の音量設定を行います。また、ループ・フレーズの選択と、スタート/ストップ、レベルをコントロールします。

付 録

工場出荷時の設定に戻す

WAVEDRUMのプログラム(プリセット、ユーザー)とライブ・モード、グローバル・モードの各データを工場出荷時の設定に戻します。戻すデータは次の2つから選ぶことができます。

- a) プログラムとライブ・モードのデータ
- b) すべてのデータ
(プログラム、ライブ・モード、グローバル・モード)

⚠ これらの操作を実行すると、対象となるすべてのデータが工場出荷時の設定に書き換わります。ご自身で設定した設定はすべて消去されますので注意してください。また、b)を実行した場合は、キャリブレーションを設定し直してください(☞PG p.20)。なおこの操作でセンサー高さ位置などは変化しません。

1. **WRITE** ボタンを押しながら、電源ボタンを押して、電源を入れます。ディスプレイに **PLd** が点滅で表示されたら、ボタンから手を離します。

2. 上記 a) のデータを工場出荷時の設定に戻すときは、点滅している **WRITE** ボタンを1秒ほど押します。

上記b)のデータを工場出荷時の設定に戻すときは、**BANK/MODE** ボタンを押しながら、点滅している **WRITE** ボタンを1秒ほど押します。ディスプレイに **PLR** が点滅で表示されます。

工場出荷時の設定がロードを開始します。ロードが終了すると **End** が点滅表示されます。

⚠ データのロード中は、絶対に電源を切らないでください。データが破損することがあります。

3. 電源を切り、再度電源を入れてください。

故障とお思いになる前に

他のWAVEDRUMと音が異なる

本機は、他の多くの楽器がそうであるように、チューニングの具合や演奏される環境、さらにはメンテナンスのしかたなどといったさまざまな条件によって、一台一台の特性が微妙に異なってきます。

そのため、いくつかのWAVEDRUMに同じヘッドを取付け、同じプログラムを同じ設定にして演奏してもまったく同じ音が出るとは限らないのです。このことから、WAVEDRUMは電子楽器でありながらアコースティック楽器の特性も合わせ持っていると言うことができます。

他の楽器の音などでWAVEDRUMが共振して発音してしまう

ヘッド・キャリブレーションを行うことによって、防ぐことができる場合があります。(☞PG p.20)

ハウリングを起こしてしまう

PAシステムのイコライザーやリミッターなどによる、ハウリング対策やアンプ・スピーカーの保護を検討してください。(☞QS p.3) ヘッド・キャリブレーションを行うことによって、防ぐことができる場合があります。(☞PG p.20)

ヘッドを押し込んだときに反応しない

ドラム・ヘッドを強く張り過ぎていませんか? 強く張り過ぎると、圧力センサーが正しく効かなくなります。適切なチューニングを行うことによって、直る場合があります。(☞PG p.20) プレッシャー・キャリブレーションを行うことによって、正しく反応する場合があります。(☞PG p.21)

AUX IN端子に接続した機器の音が出ない

グローバル・モードでAUX IN端子のミックス・レベルを適切なレベルに上げていますか? (☞PG p.7)

接続した機器の音量は上がっていますか? (☞QS p.6)

接続は正しいですか? 電源は入っていますか? (☞QS p.6)

スペック

Dynamic Percussion Synthesizer

(ダイナミック・パーカッション・シンセサイザー)

アルゴリズム: シングルサイズ26、ダブルサイズ34

PCM インストゥルメント: ヘッド200、リム200

プログラム: 400 (ユーザー200、プリセット200)

ループ・フレーズ: 140

エフェクト: リバーブ、ディレイ

コントロール: VOLUME ノブ、WRITE ボタン、ボタン1~4、BANK/MODE ボタン、VALUE ノブ

入出力端子: Output L, R (モノラル・フォーン・ジャック)、Phones(ステレオ・ミニ・フォーン・ジャック)、AUX IN (ステレオ・ミニ・フォーン・ジャック)

ディスプレイ: 3キャラクタ7セグメントLED

サンプリング周波数: 48 kHz

A/D, D/A 変換: 24 bit

電源: DC9V 1.7A

外形寸法: 344(W)×349(D)×75(H)mm

質量: 2.0 kg

付属品: ACアダプター、チューニング・キー、六角レンチ、アクセサリ・ディスク(PDF: クイック・スタート・ガイド、パラメーター・ガイド)

オプション(別売):

パーカッション・スタンド ST-WD

ハード・ケース HC-WD

ソフト・ケース SC-WD

モバイル・モニター・アンプMMA130(電源供給に対応)

* 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

Voice Name List

Programs

No.	Program	Head		Rim	
		Algo.	Inst.	Algo.	Inst.
Real Instrument					
0	Snare 1 (Double-size)	29	-	-	-
1	Snare 2 (Double-size)	30	-	-	-
2	Snare 3 (Double-size)	31	-	-	-
3	Velo Ambi Snare	19	17	2	12
4	Multi Powerful Tom	5	22	24	21
5	Krupa Abroad	2	26	7	10
6	Pitched Toms w/Cowbell	19	24	4	22
7	Ambi Taiko	9	23	19	12
8	Viking War Machine	12	34	9	20
9	Vintage Electronic Toms	26	31	2	14
10	Okonkolo → Iya Dynamics	10	60	18	21
11	Iya Boca/Slap Dynamics	10	58	14	29
12	Itotele Boca	10	59	18	29
13	Talk Drum	17	29	24	31
14	Apocalypse Now	25	28	7	26
15	Djembe (Double-size)	34	-	-	-
16	Djembe	19	52	2	34
17	BigHand Cowbell	10	7	2	41
18	Bongo (Double-size)	28	-	-	-
19	Conga (Double-size)	27	-	-	-
20	Tricky Lo Conga / Shaker	3	44	18	54
21	Conga Circle	19	42	22	25
22	Congo Bells & Rattle	19	43	18	35
23	Timbales Lo/Hi + Paila (Rim)	19	66	10	38
24	Timbale + Paila (Double-size)	32	-	-	-
25	Samba Snare & Agogo (Rim)	22	18	18	36
26	Güiro, Mambo Set	19	68	18	53
27	Reco Reco, Mambo Set	19	69	18	39
28	Hot Salsa Combo	22	39	19	27
29	Shaker & Triangle	8	41	18	55
30	Surdo	3	70	17	62
31	Pandeiro	22	71	18	76
32	Rek	10	73	22	59
33	Metal Dumbek	10	74	6	30
34	Darabuka WD Dynamics	17	63	22	61
35	Tabla Drone	14	77	13	75
36	Shaken Udu	1	75	1	52
37	Udu Udu	1	7	1	51
38	Cajon (Double-size)	33	-	-	-
39	Flamenco Castanet & Tap	22	67	18	67
40	Taiko & Tsuzumi (Pressure)	10	78	6	68
41	Wa-Daiko	12	80	2	64
42	Eastern Velo Cym Drum	9	82	21	12
43	Timpani Lo/Hi Orch Cymbal	17	81	18	71
44	China/Splash Set for Drummer	15	83	18	69
45	Mini TamTam/Gong for Drummer	9	84	15	73
Pitched Instrument					
46	Jews Harp	16	100	9	65
47	Berimbau	18	40	11	83
48	Pressure Wah Drum	24	32	16	87
49	Steel Drum (F-A-B ⁺ -C-F)	10	36	10	50
50	Broken Kalimba	7	50	22	32

No.	Program	Head		Rim	
		Algo.	Inst.	Algo.	Inst.
51	Balafon	7	51	25	81
52	Gamelan	9	76	18	63
53	EthnoOpera	7	61	15	72
54	Koto Suite	20	79	20	66
55	Compton Kalling	20	5	22	15
56	Wind Bonga	7	8	19	28
57	Personality Split	7	10	16	78
Bass Drum/Snare Drum split					
58	Snare/Kick 1 (Double-size)	35	-	-	-
59	Snare/Kick 2 (Double-size)	36	-	-	-
60	Kick The Synth	4	11	4	1
61	D&B Synth	4	16	23	85
62	Voice Perc. BD/SD/HH	7	13	18	74
63	Harmonic Kikodus	1	9	1	16
64	Powerful Udu & Snare	1	38	10	6
65	Kick & Snare Combo: Orchestral	26	14	22	9
66	Orky Perky Duet	7	19	7	84
67	Kenya Street Rap	9	5	22	8
68	Drum Whistler	25	3	16	2
69	Kick & Snare Combo: Pop	26	15	22	5
70	Movin'Air Club Beat	11	2	11	17
71	AlienCommunication	4	12	4	79
72	Drums and Keys	2	10	4	78
Synth					
73	The Thinking Man	25	98	5	7
74	Club India 120bpm	13	92	21	60
75	Dance Hit Drone (Key of F)	2	37	14	86
76	The Serengeti	5	53	10	11
Original Wavedrum Taste					
77	Water SE	9	45	15	94
78	Angry Gods	17	62	25	82
79	Dancing with Tigers	3	4	14	13
80	Yoga Breathing Drum	17	35	21	40
81	Bass Canyon	19	1	10	17
82	DDL Mystic Jam	10	30	3	23
83	Epic Film Toms	9	33	10	19
84	DonHya And	23	7	23	93
85	Suikin '09	23	85	2	95
86	3624	26	6	1	90
SE					
87	Cold Wind	4	7	2	77
88	Always a Mystery	4	99	3	26
89	Aliens in the Basement	15	91	23	24
90	When the Clock Strikes 12	15	97	23	4
91	Tom the Robot	19	25	9	37
92	Night Market	10	96	15	36
93	Industrial Perc	10	93	18	91
94	Industrial BD/SD/HH/Cym	10	94	18	92
95	Vinyl Drummer	7	89	23	18
96	Creepin'	17	88	24	58
97	Rainy Day Drum (Rim Velo SW)	10	90	18	80
98	The Forest Drum	10	27	19	48
99	MAYA	13	95	23	3
Real Simulation of Middle East Instrument					
100	Darabuka Ensemble (Double-size)	38	-	-	-
101	Darabuka (Double-size)	37	-	-	-
102	Darabuka Tarkish (Double-size)	39	-	-	-
103	Daf (Double-size)	41	-	-	-
104	Daf Iranian (Double-size)	44	-	-	-
105	Daf Egyptian	22	110	18	119
106	Iranian Hard Daf - Lo	10	109	18	121

No.	Program	Head		Rim	
		Algo.	Inst.	Algo.	Inst.
107	Tar (Double-size)	40	-	-	-
108	Bendir (Double-size)	45	-	-	-
109	Dark Bendir	12	112	10	106
110	Big Bendir	1	111	15	124
111	Doyra (Double-size)	42	-	-	-
112	Req (Double-size)	43	-	-	-
113	Req-Clap Set	19	130	18	133
114	Big Req	10	129	1	120
115	Sagat Egyptian	18	131	8	125
116	Bells and Sagat	18	132	8	128
117	Tabil	12	108	2	111
118	Katim	10	117	10	110
119	Nakrazan	19	118	1	113
120	Bongos Hi/Lo	19	114	19	136
121	Zeer & Tweasat	19	115	18	129
122	Zeer Pitched	19	116	18	121
123	Khishbah	25	123	19	115
124	Sagool Combination	22	120	5	118
Creative Sound of Middle East Instrument					
125	Katim Gated	10	107	7	108
126	Tantan-Katim	10	128	19	109
127	Group Percussion	12	127	19	135
128	Asma Davul Electronic	26	121	15	116
129	Mix Doholla-Drum	26	106	22	104
130	Daf Pitched	7	119	10	105
131	Ceramic Mini Dbk	1	101	1	124
132	Egyptian String	13	135	13	132
133	Egyptian Playground	13	126	19	112
Real Simulation of Non Middle East Instrument					
134	Ghatam	1	125	1	117
135	Shekele	22	136	18	137
Synthy Simulation of Middle East Instrument					
136	Voice Percussion	25	148	18	150
137	White Blocks	22	143	22	130
138	Minimal Logs	23	137	17	131
139	Tar Drum Kit	12	146	19	107
140	Unhappy Camels	14	124	10	127
141	Suspicious Eyes	19	122	18	122
142	Darabuka Roll	10	104	7	102
143	World DnB K/H/S	6	134	19	122
144	The Price of Oil	10	113	5	114
SFX					
145	Breathe in the Amber	4	141	2	141
146	Wind Chimes	23	144	18	140
147	Bottle Synth	5	142	1	142
148	Rain Stick	18	140	18	134
149	Border Crossing	10	105	21	123
Real Instrument					
150	Snare 4 Piccolo (Double-size)	50	-	-	-
151	Snare 5 12" (Double-size)	49	-	-	-
152	Snare 6 Acryl (Double-size)	47	-	-	-
153	Snare 7 Z (Double-size)	46	-	-	-
154	Snare 8 Deep Shell (Double-size)	48	-	-	-
155	Djembe Cowskin Hi (Double-size)	55	-	-	-
156	Djembe Cowskin Lo (Double-size)	56	-	-	-
157	Djembe Fiber (Double-size)	54	-	-	-
158	Dundunba	12	176	2	190
159	Bata Drums	19	174	19	174
160	Shekere 2	7	156	19	157
161	Quinto Wood (Double-size)	51	-	-	-
162	Conga Wood (Double-size)	52	-	-	-

No.	Program	Head		Rim	
		Algo.	Inst.	Algo.	Inst.
163	Tumba Wood (Double-size)	53	-	-	-
164	Timbale 2 Hi	10	177	2	177
165	Timbale 2 Lo	12	178	2	188
166	Pandeiro 2	17	164	18	165
167	Samba Suite	26	163	19	189
168	Surdo 2	12	160	2	161
169	Hiradaiko	12	180	10	179
170	Okedaiko	17	182	10	181
171	Shimedaiko	19	181	19	180
172	Taiko & Chappa	12	183	8	191
173	Snake Drum	26	184	22	166
174	Octave'n Tom	17	154	2	184
175	Wild Rotate Tom	7	155	22	151
176	Cajon 2 (Double-size)	57	-	-	-
177	Acoustic Kit (Double-size)	58	-	-	-
178	Djembe Lo-Fi	10	173	10	173
179	Flange Hi Timbal	19	179	9	178
180	Portamento Tambourine	9	162	9	187
181	Talking Frame Drum	12	161	12	156
Pitched Instrument					
182	Mill-Tn Finger Random	5	168	9	171
183	Clicket Log Drum	10	170	23	160
184	Balafon 2	21	167	21	158
185	Jegog	21	166	24	167
186	Berimbau 2	11	172	18	159
187	Thunder Theater	7	193	18	192
188	Sneaky Pursuit	21	171	21	200
Bass Drum/Snare Drum split					
189	Dub Step Kit	15	151	7	199
190	Angry Man (K+S Dub)	18	199	18	153
191	World Party (K+S Moombahton)	14	152	19	154
192	Piggy (DubStep K/S/Hats)	21	153	10	155
Bass					
193	Bass 1 (Reso Bass)	5	197	10	183
194	Bass 2 (Analog Bass)	10	198	10	183
SFX					
195	Spacy SFX	10	195	14	196
196	The Night of the Storm	2	191	2	193
197	Praying for Rain	17	192	18	195
198	Meditation Ball	2	187	2	186
199	Terminator 2048	10	196	15	198

Live mode

Button	Program
Bank-a	
1	157 Djembe Fiber (Double-size)
2	152 Snare 6 Acryl (Double-size)
3	182 Mill-Tn Finger Random
4	190 Angry Man (K+S Dub)
Bank-b	
1	100 Darabuka Ensemble (Double-size)
2	175 Wild Rotate Tom
3	197 Praying for Rain
4	164 Timbale 2 Hi
Bank-c	
1	74 Club India 120bpm
2	162 Conga Wood (Double-size)
3	106 Iranian Hard Daf - Lo
4	199 Terminator 2048

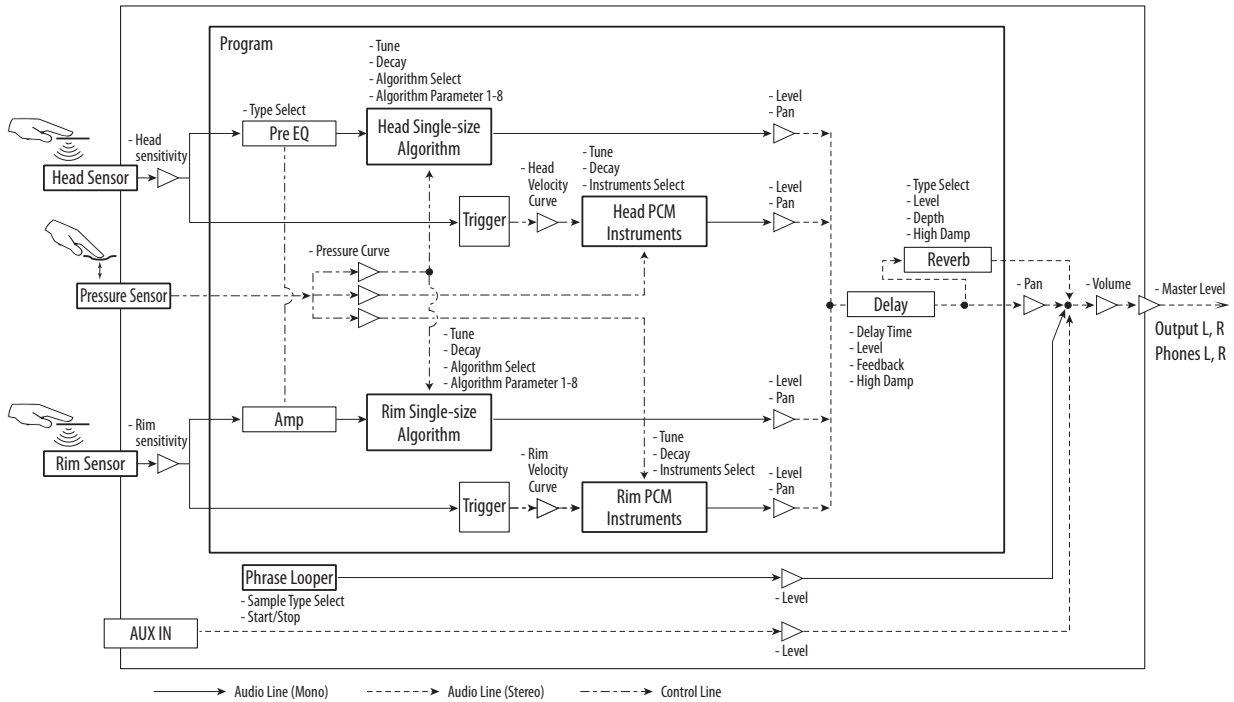
No.	Rim PCM Instrument	No.	Rim PCM Instrument	No.	Rim PCM Instrument	No.	Loop Phrase [bpm]	No.	Loop Phrase [bpm]
47	Rek Head	111	Tabil Rim	175	Timbale 2 Hi	33	Reggae [129]	97	Bossa 1 [65]
48	Rek	112	World DnB 2B	176	Timbale 2 Lo	34	Rhumba [109]	98	Bossa 2 [168]
49	Gamelan	113	Nakrazan Mute	177	Paila Hi	35	Salsa 1 [97]	99	Percussion 1 [90]
50	Steel Drum (Low F)	114	Tricky Tek Mix 6VS	178	Natural Hi Timbal Paila	36	Salsa 2 [97]	100	Percussion 2 [90]
51	Udu	115	Kasur Rim	179	Hiradaiko Fuchi	37	SambaDeSol [113]	101	7/8 [96]
52	Udus/ Shaker Accent	116	Asma Davul Tek Rim	180	Shimedaiko Fuchi	38	Sambalegre. [112]	102	Arabic Rumba [96]
53	Shaker 1	117	Yahal Tek	181	Okedaiko Fuchi	39	Turkish Pop 1 [128]	103	Ayoub [94]
54	Shaker 2	118	Sagool Rim	182	H-Eccs Crash	40	Turkish Pop 2 [128]	104	Baladi 1 [112]
55	Velo Accent Shaker	119	TD Jingle	183	HH for Basses	41	Vahde [80]	105	Baladi 2 [130]
56	Shaker/Kick	120	Req Edge	184	Stacked Cymbal	42	2/4 Oyun 1 [113]	106	Baladi 3 [130]
57	Shaker to Clave	121	Req - Tik	185	Finger Cymbal	43	2/4 Oyun 2 [113]	107	Benderi [174]
58	Caxixi	122	World DnB 1B	186	Wind Chime	44	5/8 [91]	108	Eskandarani [140]
59	Rek Rim	123	Ragaf Riqq to Vox Snare	187	Jingle Roll	45	9/8 [136]	109	Fallahi [220]
60	Multi-Tabla	124	Lo Pitch Req Open	188	Cowbell 2	46	Rock 1 [105]	110	Gorgina 10/8 [170]
61	Darbuka Rim	125	Sagat Egypt Open	189	Samba Rim	47	Rock 2 [110]	111	Hajaa Soudasi 6/8 [124]
62	Surdo Hand&Rim	126	Sagat Dynamic Head	190	Dundunba Metal	48	Rock 3 [112]	112	Karatchi [110]
63	Gamelan Celesta	127	Sagat Silver Cl->Opn 5VS	191	Chappa	49	Rock 4 [112]	113	Katakofiti 1 [113]
64	Taiko Rim	128	Sagat Roll	192	Orch SD->Timp 6x VS	50	Rock 5 [150]	114	Katakofiti 2 [110]
65	Tsuzumi 1	129	Tweasat	193	Wave Attack	51	Rock 6 [Swing, 95]	115	Katakofiti Modern [113]
66	Tsuzumi 2	130	Splash Jingle	194	Thunder	52	Rock 7 [Swing, 95]	116	Khbeti 6/8 [152]
67	Foot Step	131	Snake Drum	195	Rain	53	Rock 8 [Swing, 90]	117	Laf 1 [112]
68	Short Finger Cymbal	132	Ghost Note	196	Piano Harp SFX	54	Rock 9 [Triplet, 130]	118	Laf 2 [110]
69	Velo Splash Cym	133	Clap	197	Spacy SFX	55	Heavy Rock 1 [75]	119	Maksoum 1 [127]
70	New China Cymbal	134	Rain Stick 2	198	Bass Computer 4xVS	56	Heavy Rock 2 [85]	120	Maksoum 2 [130]
71	Orchestra Cymbal	135	Chacha Openslap	199	Dub Step Bass Velo SW	57	Heavy Rock 3 [115]	121	Maksoum Sarih [160]
72	Deep Orch Crash	136	Bongos High Open	200	Vocoder Vox 9xVS	58	Pop 1 [130]	122	Mallaya [220]
73	Chinese Gong	137	Caxixi 2			59	Pop 2 [110]	123	Masmoudi [126]
74	Voice HH/Cym	138	Angklung			60	Pop 3 [125]	124	Nobi [95]
75	Bells	139	Steel Drum 2			61	Pop 4 [128]	125	Rumba [138]
76	Jingle	140	Wind Chime			62	Pop 5 [Swing, 104]	126	Saidi 1 [109]
77	Metal tree	141	Whistle			63	Pop 6 [124]	127	Saidi 2 [120]
78	Synth Hits	142	Synth Perc			64	Pop 7 [100]	128	Saidi 3 [120]
79	PC Voice	143	Guitar Chord			65	Pop 8 [100]	129	Saidi 4 [120]
80	Rain -> Thunder Velo SW	144	Tom Mid			66	Pop 10 [124]	130	Saidi 5 [120]
81	Gop Pitch Up	145	Hi Toms Pitch			67	Pop 11 [120]	131	Saidi 6 [120]
82	Angry Gods RIM	146	Stick Cymbal			68	Pop 12 [Triplet, 120]	132	Saidi 7 [120]
83	Berimbau Attack	147	SD-HH			69	Pop 13 [90]	133	Saidi Modern [130]
84	Timpani w/Orch Hits	148	SFX - Rim			70	Ballad 1 [77]	134	Samai [120]
85	Code	149	Hey! Zil			71	Ballad 2 [100]	135	Shabi [160]
86	Synth Switch	150	Uuh			72	Ballad 3 [70]	136	Soudasi 6/8 [122]
87	WaveDrum Splat	151	BD + Splash			73	Ballad 4 [123]	137	Wehda 1 [120]
88	Industry	152	Hat->Kick 3xVS			74	Ballad 5 [75]	138	Wehda 2 [120]
89	Industs	153	Dub Step Hats->Kick 4xVS			75	Ballad 6 [3beat, 128]	139	Wehda 3 [120]
90	Industrial 1	154	Moombah Pandier/Kik			76	Ballad 7 [Swing, 75]	140	Zaffa [96]
91	Industrial 2	155	Dub Step Kick&Hats			77	Funk 1 [120]		
92	Industrial Cym	156	Sidestick			78	Funk 2 [84]		
93	Industry Hit	157	Shekere 2			79	Funk 3 [Swing, 90]		
94	Bubble	158	Shaker2			80	Funk 4 [Swing, 100]		
95	Rain Stick	159	Caxixi			81	Funk 5 [100]		
96	Fly in Jungle	160	African Shaker			82	Funk 6 [100]		
97	Vinyl Crash	161	Surdo Rim			83	Funk 7 [95]		
98	Rainy Day Bird	162	Frame Drum/w jingle			84	Soul 1 [Triplet, 124]		
99	Low Bull Roar Loop	163	Pande-Tambo-Surdo			85	Soul 2 [80]		
100	Synth Stab (Key of C)	164	Pandeiro 2 Open			86	16beat 1 [90]		
101	Darbuka Bend	165	Pandeiro 2 Jingle			87	16beat 2 [120]		
102	Egybt Drb Grace Edge	166	Doyra Edge			88	16beat 3 [104]		
103	Darbuka Grace Hit	167	Wood blocks			89	16beat 4 [120]		
104	Doholla Edge	168	Log drum			90	16beat 5 [92]		
105	Daf Tek Mute	169	Balafon 2			91	16beat 6 [122]		
106	Bendir Tek Mute	170	Mill-Tn Finger Random			92	Jazz 1 [Swing, 120]		
107	Tar Tek Mute	171	Mill-Tn Rute			93	Jazz 2 [Swing, 92]		
108	Katim Edge	172	Clicket Log Drum			94	Jazz 3 [Swing, 92]		
109	Katim Tak	173	Djembe Lo-Fi Mute			95	Latin 1 [108]		
110	Katim Mute	174	Bata Right			96	Latin 2 [130]		

Loop Phrases

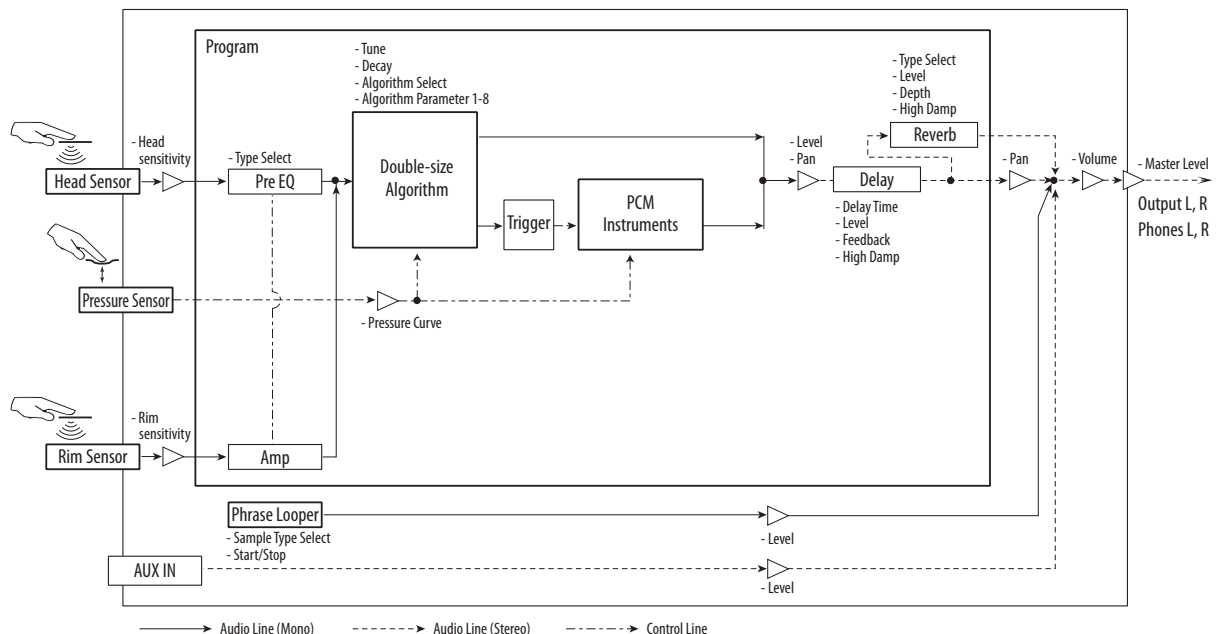
No.	Loop Phrase [bpm]
1	ClubLatin [120]
2	Andean [110]
3	Bachata [123]
4	Beguine [112]
5	Brazilian Samba1 [102]
6	Brazilian Samba2 [101]
7	Calypso [84]
8	ChaCha 1 [122]
9	ChaCha 2 [142]
10	Ciftetelli [154]
11	Cool Bossa 1 [148]
12	Cool Bossa 2 [148]
13	Cuban ChaCha [140]
14	DiscoSamba [118]
15	Fast Bossa 1 [105]
16	Fast Bossa 2 [105]
17	Fast Bossa 3 [105]
18	Gipsy Dance [114]
19	Groove Bossa [95]
20	Halay 1 [115]
21	Halay 2 [115]
22	Lambada 1 [109]
23	Lambada 2 [109]
24	LatinBigBand 1 [111]
25	LatinBigBand 2 [124]
26	LatinBigBand 3 [102]
27	Macarena [108]
28	Mambo Party [105]
29	Mariachi [106]
30	Meditation Bossa [120]
31	Merengue [131]
32	Orch.Bossa [136]

Program structure for Single-size/ Double-size Algorithms

Single-size Algorithm Type



Double-size Algorithm Type



保証規定(必ずお読みください)

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類(ヘッドホンなど)は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

1. 本保証書の有効期間はご購入日より1ケ年です。
2. 次の修理等は保証期間内であっても有料修理となります。
 - ・ 消耗部品(電池、スピーカー、真空管、フェーダーなど)の交換。
 - ・ お取り扱い方法が不適当のために生じた故障。
 - ・ 天災(火災、浸水等)によって生じた故障。
 - ・ 故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合。
 - ・ 不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
 - ・ 保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
 - ・ 本保証書の提示がない場合。

尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。

3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. お客様が保証期間中に移転された場合でも、保証は引き続きお使いいただけます。詳しくは、サービス・センターまでお問い合わせください。
5. 修理、運送費用が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめサービス・センターへご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
6. 修理中の代替品、商品の貸し出し等は、いかなる場合においても一切行っておりません。

本製品の故障、または使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本保証書は、保証規定により無償修理をお約束するためのもので、これよりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■お願い

1. 保証書に販売年月日等の記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書等と一緒に保管してください。
2. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

コルグ WAVEDRUM Global Edition 保証書

本保証書は、上記の保証規定により無償修理をお約束するものです。

お買い上げ日 年 月 日

販売店名

アフターサービス

■保証書

本製品には、保証書が添付されています。お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。なお、保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(電子回路など)のように機能維持のために必要な部品の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめサービス・センターへお問い合わせください。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったら、まず取扱説明書をよく読みのおうえ、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、サービス・センターへお問い合わせください。

■修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

■ご質問、ご相談について

修理についてのご質問、ご相談は、サービス・センターへお問い合わせください。

商品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です。

This Product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product if purchased elsewhere. Any unauthorised modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection.

お客様相談窓口 TEL 03(5355)5056

●サービス・センター:

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-15-12

TEL 03(5355)3537 FAX 03(5355)4470